

令和7年度 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会 次第

日 時：令和7年12月24日（水）10時～
開催場所：高松市役所 13階 大会議室

1 開会

2 議題

- (1) 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績（令和6年度実施分）
- (2) 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会委員からの意見と回答
- (3) 今後のスケジュール
- (4) その他

3 閉会

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの 取組実績（令和6年度実施分）

① 評価の目的

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンに基づく、令和6年度に実施した事業の取組状況について、総合的な観点から検証・評価を実施し、適切な進行管理を行うため。

※ビジョン掲載62事業のうち、再掲（重複）事業1事業を除く61事業（52指標）について評価を実施。

② 評価について

連携中枢都市（高松市）及び各連携市町が、取組事業ごとに設定しているKPI（成果指標）を基に、成果の達成度等について、評価を実施。また、評価結果については、外部の有識者等で構成する「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会（以下「ビジョン懇談会」という。）」の御意見・御提案を踏まえ、PDCAサイクルによる進行管理に活用。

③ 評価の基準

【KPI設定事業】

KPIによる成果の達成度、妥当性、有効性、効率性から評価

【KPI設定対象外事業】

妥当性、有効性、効率性から評価

④ 評価項目

※成果の達成率が100%を超えた場合でも、点数の上限は70点。総得点は100点を超えない。

		評価	KPI設定事業		KPI設定対象外事業	
成果の達成度	成果に対する達成度はどうだったか		70×達成率		—	
妥当性評価	事業の目的・手法は圏域住民ニーズや社会情勢に照らして、妥当か					
	A 妥当である		10		10	
	B 市民からの要望等が寄せられている等、改善の余地がある		7		7	
	C 利用者が少ない等、大幅な見直しが必要である		4		4	
	D 圏域住民ニーズに合っていない		0		0	
有効性評価	圏域全体の経済成長のけん引、高次都市機能の集積・強化又は圏域全体の生活関連機能サービスの向上に貢献しているか					
	A 貢献が大きい		10		10	
	B 貢献が中程度／義務的事業		7		7	
	C 貢献が小さい		4		4	
	D 全く貢献していない		0		0	
効率性評価	費用対効果はどうだったか					
	A 向上している		10		10	
	B 同程度		7		7	
	C 低下している		4		4	
	D 10%以上低下している		0		0	
総合評価	総得点		100		30	
	A 得点率が総得点の80%以上である		80以上		24以上	
	B 得点率が総得点の60%以上80%未満である		60-79		18-23	
	C 得点率が総得点の60%未満である		0-59		0-17	

参考：R5評価項目

評価

点数

高松市

連携市町

評価の基準

KPI設定事業

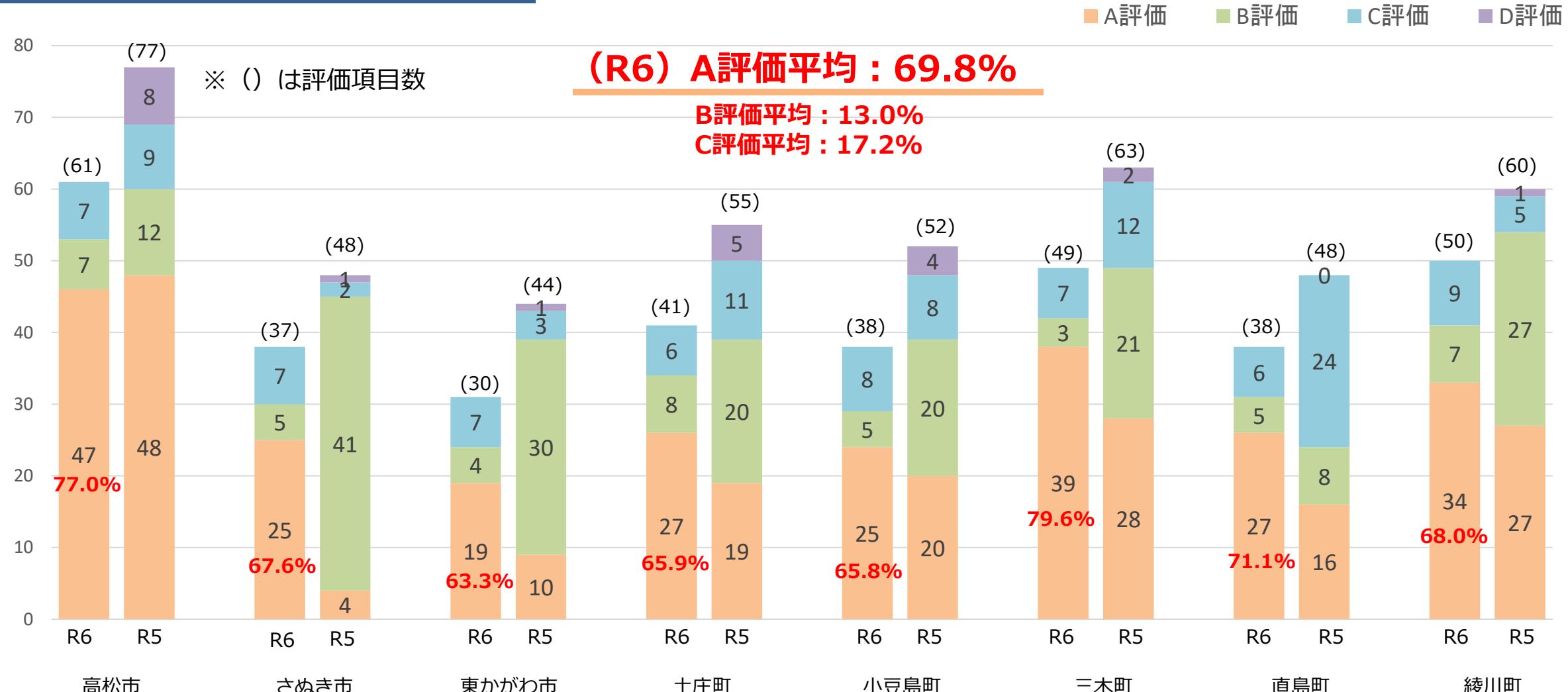
KPI設定対象外事業

評価		点数		連携市町		評価の基準		KPI設定事業		KPI設定対象外事業	
評価		高松市		連携市町		評価の基準		KPI設定事業		KPI設定対象外事業	
評価		KPI設定事業	KPI設定対象外事業	連携市町		評価の基準		KPI設定事業	KPI設定対象外事業	評価の基準	
評価		評価	評価	連携市町		評価の基準		評価	評価	評価の基準	
評価結果 (総合評価)	A	得点率が総得点の86%以上である	86以上	26以上	A	得点率が総得点の86%以上である	86以上	43以上	43以上	得点率が総得点の86%以上である	86以上
	B	得点率が総得点の71%以上86%未満である	71-85	22-25	B	得点率が総得点の71%以上86%未満である	71-85	35-42	35-42	得点率が総得点の71%以上86%未満である	71-85
	C	得点率が総得点の56%以上71%未満である	56-70	17-21	C	得点率が総得点の56%以上71%未満である	56-70	28-34	28-34	得点率が総得点の56%以上71%未満である	56-70
	D	得点率が総得点の56%未満である	55以下	16以下	D	得点率が総得点の56%未満である	55以下	27以下	27以下	得点率が総得点の56%未満である	55以下

瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの取組実績

議題（1）

⑤ 各事業に対する市町の評価



※ 1事業に対して評価項目が2つ設定されている事業があるため、評価項目数と連携事業数が一致しない市町あり。

⑥ 3つの役割毎の評価

	1 圏域全体の経済成長のけん引			2 高次の都市機能の集積・強化			3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上			合計		
	評価	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B
高松市	7	1	0	4	0	1	36	6	6	47	7	7
さぬき市	7	0	0	3	0	1	15	5	6	25	5	7
東かがわ市	6	0	1	1	1	0	12	3	6	19	4	7
土庄町	6	2	0	3	0	1	18	6	5	27	8	6
小豆島町	6	1	0	3	0	1	16	4	7	25	5	8
三木町	5	0	1	4	1	0	30	2	6	39	3	7
直島町	6	0	0	1	0	1	20	5	5	27	5	6
綾川町	6	1	0	3	1	0	25	5	9	34	7	9
合計	49	5	2	22	3	5	172	36	50	243	44	57
連携自治体全体の総合評価数	6	2	0	4	0	1	30	10	8	40	12	9

⑦ 評価が高い事業（連携自治体全体の総合評価がAの事業）

1 圏域全体の経済成長のけん引（全8事業中、6事業）

1 産学金官民一体となった懇談会の設置・運営等事業	3 ふるさと納税に係る共通返礼品の検討事業
5 MICE振興を通じた圏域経済の活性化事業	6 デリバリーアーツ事業
7 文化芸術鑑賞等の機会の提供事業	8 たかまつユニバーサルデザインマップ活用事業

2 高次の都市機能の集積・強化（全5事業中、4事業）

9 医療人材の確保・育成事業	10 医療職員の交流等事業
11 ICカード等を利用した公共交通利用促進事業	12 産学官連携を通じた、高等教育・研究開発充実のための環境整備事業

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上（全48事業中、30事業）

※次頁へ続く

14_1 高松市立病院運営事業（※みんなの病院への患者紹介）	14_2 高松市立病院運営事業（※みんなの病院から患者紹介）
15 救急医療体制の確保事業	16 救急艇の活用事業
18 「地域包括ケア病棟」運用事業	19 がん検診の広域利用事業
20 地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業	22 地域包括支援センター運営事業
23 介護認定審査会事業	24 自立支援協議会運営事業

⑦ 評価が高い事業（連携自治体全体の総合評価がAの事業）

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上（全48事業中、30事業）

25 障害支援区分等審査会業務の連携事業	30 特別支援教育推進連携事業
31 こども未来館学習体験事業	32 史跡・遺跡の調査研究及びその成果の発信事業
33 中学校総合体育大会等の連携事業	34 地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供事業
36 獣害対策事業	40 香川県消防相互応援事業
41 高松空港及びその周辺における消火救難活動事業	42 消防業務の広域化事業
43 地域防災対策事業	44 一般廃棄物の処理・処分事業
45 し尿処理事業	47 環境負荷の少ない自動車の普及促進事業
48 小型家電等リサイクル推進事業	49 地域公共交通再編事業
50 ビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業	55 広域航空写真地図データ整備事業
56 ブランド農産物育成支援事業	61 人材育成事業、合同研修等の実施事業

⑧ 評価が低い事業（連携自治体全体の総合評価がCの事業）

1 圏域全体の経済成長のけん引（全8事業中、0事業）

なし

2 高次の都市機能の集積・強化（全5事業中、1事業）

1 3 データ利活用型スマートシティ推進事業

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上（全48事業中、8事業）

1 7 遠隔医療ネットワークを使った連携事業

2 7 移動図書館巡回事業

2 8 読書推進ボランティア養成事業

4 6 環境学習等推進事業

5 1 放課後FACT-ory～「子どもの学びを地域で支える」を循環させる地域学習プラットフォームサービスへの推進事業

5 7 MICE参加者への情報発信を通じた大都市圏住民との交流の促進事業

5 8 「アグリ・スマートシティ」実証実験プロジェクト

6 0 公共施設等の共同利用整備事業

⑨ 評価結果一覧（令和6年度実施分）（1/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	総合評価
1	1	地域全体の経済成長のけん引									
	ア	産学官民一体となった懇談会の設置・運営等、国の成長戦略実施のための体制整備									
	1	産学官民一体となった懇談会の設置・運営等事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	イ	産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成									
	2	中小企業経営力強化事業	B	-	-	B	B	-	-	-	B
	ウ	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大									
	3	ふるさと納税に係る共通返礼品の検討事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A
エ	戦略的な観光施策										
	4	誘客拡大に向けたプロモーション推進事業	A	A	C	A	A	C	A	A	B
	5	MICE振興を通じた圏域経済の活性化事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	6	デリバリーアーツ事業	A	A	A	B	-	-	-	B	A
	7	文化芸術鑑賞等の機会の提供事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	8	たかまつユニバーサルデザインマップ活用事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A

⑨ 評価結果一覧（令和6年度実施分）（2/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	総合評価
2 高次の都市機能の集積・強化											
ア 高度な医療サービスの提供											
9 医療人材の確保・育成事業	9	医療人材の確保・育成事業	A	-	-	-	-	A	-	-	A
10 医療職員の交流等事業	10	医療職員の交流等事業	A	A	-	A	A	A	-	A	A
イ 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築											
11 ICカード等を利用した公共交通利用促進事業	11	ICカード等を利用した公共交通利用促進事業	A	A	-	A	A	A	-	A	A
ウ 高等教育・研究開発の環境整備											
12 産学官連携を通じた、高等教育・研究開発充実のための環境整備事業	12	産学官連携を通じた、高等教育・研究開発充実のための環境整備事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A
エ その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策											
13 データ利活用型スマートシティ推進事業	13	データ利活用型スマートシティ推進事業	C	C	B	C	C	B	C	B	C

⑨ 評価結果一覧（令和6年度実施分）（3/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	総合評価
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上											
ア 生活機能の強化に係る政策分野											
(ア)地域医療											
14-1 高松市立病院運営事業（※みんなの病院への患者紹介）		A	-	-	A	A	A	A	A	A	A
14-2 高松市立病院運営事業（※みんなの病院から患者紹介）		A	-	-	A	A	A	A	A	A	A
15 救急医療体制の確保事業		A	-	-	-	-	A	A	A	A	A
16 救急艇の活用事業		A	-	-	A	A	-	A	-	-	A
17 遠隔医療ネットワークを使った連携事業		C	C	-	C	C	C	-	C	C	C
18 「地域包括ケア病棟」運用事業		A	A	-	A	A	A	-	A	A	A
19 がん検診の広域利用事業		A	-	-	-	-	-	A	-	-	A
(イ)介護											
20 地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業		A	-	-	-	-	-	A	-	-	A
21 在宅医療・介護連携推進事業		A	-	-	-	-	A	C	-	-	B
22 地域包括支援センター運営事業		A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
23 介護認定審査会事業		A	-	-	-	-	A	A	A	A	A
(ウ)福祉											
24 自立支援協議会運営事業		A	-	-	-	-	A	A	-	-	A
25 障害支援区分等審査会業務の連携事業		A	-	-	-	-	A	A	A	A	A
26 ファミリー・サポート・センター事業		A	C	B	-	-	A	-	A	A	B

⑨ 評価結果一覧（令和6年度実施分）（4/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	総合評価
(I)教育・文化・スポーツ											
27	移動図書館巡回事業	C	-	-	-	-	-	-	B	-	C
28	読書推進ボランティア養成事業	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C
29	帰国児童等支援事業	A	-	-	-	-	A	-	-	C	B
30	特別支援教育推進連携事業	A	-	-	A	A	A	-	A	A	A
31	こども未来館学習体験事業	A	B	-	A	A	A	A	C	A	A
32	史跡・遺跡の調査研究及びその成果の発信事業	A	A	A	A	A	-	-	A	A	A
33	中学校総合体育大会等の連携事業	A	-	-	-	-	A	A	-	-	A
34	地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
(オ)土地利用											
35	土地利用施策の広域的な連携・推進事業	A	-	-	-	-	C	-	C	B	B
(カ)地域振興											
36	獣害対策事業	A	-	-	-	-	A	-	-	-	A
37	生涯学習推進事業	B	-	-	B	C	-	-	-	-	B
38	男女共同参画センター学習研修事業	B	B	-	B	B	-	-	-	B	B

⑨ 評価結果一覧（令和6年度実施分）（5/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	総合評価
		(キ)災害対策									
	39	災害時相互応援事業	A	A	A	A	A	A	A	B	B
	40	香川県消防相互応援事業	A	A	B	A	A	A	A	A	A
	41	高松空港及びその周辺における消火救難活動事業	A	-	-	-	-	A	-	A	A
	42	消防業務の広域化事業	A	-	-	-	-	A	-	A	A
	43	地域防災対策事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A
		(ク)環境									
	44	一般廃棄物の処理・処分事業	A	-	-	-	-	-	-	A	A
	45	し尿処理事業	A	-	-	-	-	A	-	A	A
	46	環境学習等推進事業	A	A	C	C	C	C	C	A	C
	47	環境負荷の少ない自動車の普及促進事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	48	小型家電等リサイクル推進事業	A	B	A	A	B	A	B	A	A

⑨ 評価結果一覧（令和6年度実施分）（6/6）

連携協約項目	No.	事業（取組）名	高松市	さぬき市	東かがわ市	土庄町	小豆島町	三木町	直島町	綾川町	総合評価
イ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野											
(ア)地域公共交通											
49 地域公共交通再編事業	49	地域公共交通再編事業	A	A	A	-	-	A	-	A	A
(イ)ICTインフラ整備											
50 ビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業	50	ビジネスチャットツールを活用した情報共有等の促進事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A
51 放課後FACT-ory～「子どもの学びを地域で支える」を循環させる地域学習プラットフォームサービスへの推進事業	51	放課後FACT-ory～「子どもの学びを地域で支える」を循環させる地域学習プラットフォームサービスへの推進事業	B	C	C	B	C	B	B	C	C
52 【再掲】データ利活用型スマートシティ推進事業	52	【再掲】データ利活用型スマートシティ推進事業	C	C	B	C	C	B	C	B	C
(ウ)道路等の交通インフラの整備・維持											
53 橋りょう改築修繕事業	53	橋りょう改築修繕事業	B	B	C	B	B	A	B	B	B
54 道路新設改良事業	54	道路新設改良事業	B	A	-	B	-	A	-	B	B
55 広域航空写真地図データ整備事業	55	広域航空写真地図データ整備事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A
(エ)地域の生産者や消費者等の連携による地産地消											
56 ブランド農産物育成支援事業	56	ブランド農産物育成支援事業	A	A	A	A	-	-	-	A	A
(オ)地域内外の住民との交流・移住促進											
57 MICE参加者への情報発信を通じた大都市圏住民との交流の促進事業	57	MICE参加者への情報発信を通じた大都市圏住民との交流の促進事業	C	C	C	C	C	C	C	C	C
58 「アグリ・スマートシティ」実証実験プロジェクト	58	「アグリ・スマートシティ」実証実験プロジェクト	C	-	-	-	-	-	-	C	C
59 移住・交流促進事業	59	移住・交流促進事業	B	B	B	B	B	B	B	B	B
(カ)その他、結びつきやネットワークの強化に係る連携											
60 公共施設等の共同利用整備事業	60	公共施設等の共同利用整備事業	C	C	C	C	C	C	C	C	C
ウ その他、圏域マネジメント能力の強化に係る連携											
61 人材育成事業、合同研修等の実施事業	61	人材育成事業、合同研修等の実施事業	A	A	A	A	A	A	A	A	A

⑩ 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの将来人口の目標及び実績

※ 令和10年の総人口の目標：令和2年比 2.1%の減少

区分	基準値 (令和2年)	実績値 (令和6年)	目標値 (令和10年)
総人口	57.2万人	55.4万人 ※年齢不詳1.7万人含	56.0万人
年少人口(0~14歳)	6.8万人	6.2万人	6.7万人
生産年齢人口(15~64歳)	31.2万人	30.1万人	31.1万人
(内数)若者世代 (25~39歳)	(8万人)	(7.2万人)	(8万人)
高齢者人口 (65歳以上)	19.2万人	17.4万人	18.2万人

令和6年香川県人口移動調査報告(R6.10.1)

⑪ 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンの成果指標（KPI）の達成状況

	成果指標	コロナ禍前	ビジョン策定時	実績値 (令和6年度)		目標値 (令和10年度)
				基準値比	数値	
圏域全体の経済成長のけん引	1 圏域における民営事業所の従業者数（公務を除く全産業）	266,757人 (平成28年度)	268,697人 (令和3年6月1日)	-	(※) 268,697人 (令和3年6月1日)	280,000人程度
	2 主な観光施設等利用者数	4,056,787人 (令和元年度)	3,805,659人 (令和4年度)	↑	4,732,373人 (令和6年度)	4,200,000人程度
高次の都市機能の集積・強化	3 「JR高松駅」と「ことでん瓦町駅」の1日平均乗降人員数	40,812人 (令和元年度) 高松駅：25,952人 瓦町駅：14,860人	34,924人 (令和4年度) 高松駅：21,850人 瓦町駅：13,074人	↑	40,666人 (令和6年度) 高松駅：25,578人 瓦町駅：15,088人	41,000人程度
	4 高松空港の利用者数	1,990,756人 (令和元年度)	1,339,831人 (令和4年度)	↑	2,111,570人 (令和6年度)	2,450,000人程度
	5 高松港発着の航路便数	往復68便 (令和元年3月末)	往復65便 (令和5年3月末)	↓	往復64便 (令和7年3月末時点)	往復65便
圏域全体の生活関連機能サービスの向上	6 圏域全体の出生数	4,025人 (令和元年)	3,574人 (令和4年)	↓	3,131人 (令和6年)	4,600人程度
	7 人口社会動態	転出超過620人 (令和元年)	転入超過134人 (令和4年)	↑	転入超過389人 (令和6年)	転入超過1,200人程度

※「圏域における民営事業所の従業者数（公務を除く全産業）」の根拠資料としている「経済センサス活動調査」は、5年ごとに実施しており、次回調査は令和8年度。 17

⑫ 令和6年度の取組実績のまとめ

●全体総括について

- 令和6年度の取組事業総数61事業における、連携自治体全体の総合評価について、「A」「B」「C」の3段階評価の内訳として、A評価が40事業、B評価が12事業、C評価が9事業となっており、A評価及びB評価が合計52事業と、全体の8割以上を占めたことから、概ね良好な実績となった。

●人口目標について

- 第2期ビジョンの将来人口の目標として、ビジョンの計画期間の最終年である令和10年の総人口の目標を、56万人（令和2年比1.2万人（約2.1%）の減少）としている中で、令和6年の実績値としては55.4万人と、既に最終年の目標値を下回っている状況。また、成果指標（KPI）としている「圏域全体の出生数」においては、ビジョン策定時の3,574人に対して、令和6年度の実績値は3,131人となった。
- 日本全体を見ても、人口及び出生率は減少・低下の一途を辿っており、主な要因としては、「育児に対する経済的負担」や、「子どもを産み育てることへの心理的不安」から起因する、未婚化や晚婚化、晚産化等の進展などが挙げられる。
→本圏域においては、圏域ぐるみで子育てを行う「ファミリー・サポート・センター事業」や、圏域内の情報発信及び就職・移住に関する相談対応を行う「移住・交流促進事業」の実施のほか、大学進学時に県外へ転出した学生に対して、地元就職を促すことができるよう、新たなアプローチ方法を検討するなど、人口目標の達成に向けて取り組む。

●個別の取組について（主なもの）

«評価が高い取組（連携自治体の総合評価が「A」）»

- 「デリバリーアーツ事業」：瀬戸フィル音楽会や讃岐国分寺太鼓等の文化芸術の出前公演
- 「地域密着型トップスポーツチームの試合観戦機会等の提供事業」：①圏域内の児童生徒等に対して、高松市内を拠点に活動している地域密着型トップスポーツチームの試合観戦の機会を提供 ②当日試合会場でのイベントを通じた、市町間の交流促進や各市町の観光スポットなどをPR

«評価が低い取組（連携自治体の総合評価が「C」）»

- 「公共施設等の共同利用整備事業」：施設の共同利用又は共同整備
- 「読書推進ボランティア養成事業」：絵本の読み聞かせや対面朗読等を行うボランティアの養成

御意見をいただいたテーマ

1 人口減少対策に関する取組について

- ・第2期瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョンでは、計画期間の最終年である令和10年の圏域の総人口の目標を56.0万人（令和2年比1.2万人（約2.1%）の減少）としているが、令和5年時点で既に55.9万人と、当初の想定より人口減少が進行しており、圏域として対策を講じていく必要がある。

2 「官民共創ビジネスマッチング事業」の取組について

- ・令和7年度より、大都市圏のビジネス交流会に各市町で参加し、それぞれが抱える課題を事業者に提示することで、事業者の持つ課題解決のアイデアやノウハウとのマッチングを図る「官民共創ビジネスマッチング事業」を連携事業に追加していることから、本取組をより効果的なものとしたい。

3 その他

いただいた意見

既存事業の推進・拡充や新規事業の検討

主な意見と回答（抜粋）

※詳細は、資料2「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会委員からの意見一覧」を参照

1 人口減少対策に関する取組について

意見	連携中枢都市（高松市）の現状と、今後の連携の見通し
人口減少に関しては、高松とその周辺地域だけでなく日本全体の課題となっています。出産数の減少が大きな要因と思われますが、他にも学生や若い世代の都会への流出が考えられます。すでに対策されているとは思いますが、若い世代が都会よりもここで暮らしたいと思える魅力をさらに発信する必要があるかと思います。	本市では、関西圏に進学する地元出身学生が多い現状や、香川県の特徴を踏まえ、令和7年度秋から、関西圏に進学した県内出身の学生と直接接触し、地元企業の情報や地元で実現できるキャリアステップの発信のほか、就職活動における動向などについて意見交換を行う機会を創出するなど、若年層のリターンを促進する取組を実施することとしておりますことから、これらの取組の成果等につきまして圏域全体で情報共有を行うとともに、選ばれる圏域づくりに向けて取り組んでまいりたいと存じます。

2 「官民共創ビジネスマッチング事業」の取組について

意見	連携中枢都市（高松市）の現状と、今後の連携の見通し
まずは、圏域内の自治体職員対象の研修会を実施し、当該事業に対する理解を深める。その後、共通課題や市町独自の課題を構成自治体で洗い出す作業を行い、大都市圏のビジネス交流会に参加する。交流会終了後、参加自治体による成果報告会を実施し、将来的にはすべての圏域内の自治体が連携し当該事業に取り組めるよう促す。	「官民共創ビジネスマッチング事業」に取り組むに当たり、本圏域の事務局会にて、取組内容の説明・周知を行うとともに、他市において官民共創支援の実績が豊富で、東京圏のスタートアップ企業や大企業の新規事業開発部門とのネットワークを持つ事業者の伴走支援を受けながら、地域課題の洗い出しや課題の効果的な提示、課題解決手法の選定、実証事業実施に向けた協議と事業の実施、事業の効果検証、社会実装化に向けた検討など、官民共創に向けたノウハウを習得することとしております。 連携市町とは官民共創のノウハウの共有を図るとともに、より多くの連携市町のビジネス交流会参加を働き掛けるなど、連携の効果を圏域全体に波及させてまいりたいと存じます。

3 その他

意見	連携中枢都市（高松市）の現状と、今後の連携の見通し
学童期における体験学習の経験は、街にどのような歴史的資源や観光資源があるかなど、地場産業への理解や県産品の新たな創出を促せるだけでなく、地元に対する愛着やシビックプライドにつながると考えるため、圏域内の企業や体験施設の連携機会を創出することはできないか。	本市では、シビックプライドの醸成等を図ることを目的として、子どもの学びを地域で支えるための地域学習プラットフォームを構築する「放課後FACT-ory」事業に取り組んでおります。 令和5年度に「放課後FACT-oryプラットフォーム」（以下「プラットフォーム」という。）を構築し、プラットフォーム上では県内・市内の様々なお仕事を紹介する「おしごと図鑑」など様々なコンテンツが閲覧できるようになっております。また、小学校の放課後時間を活用し、児童が自分の興味に応じて学びのテーマを選択し、社会とのつながりの中で学びをていくためのワークショップや高校生が企業訪問を通じて、自分の将来なりたい姿を見つけていくためのワークショップを開催いたしました。令和7年度は中学校で実施されている職場訪問へのプラットフォーム活用の検討やコンテンツの拡充等に取り組みながら、引き続き児童生徒を対象にしたワークショップの開催を予定しております。 今後におきましても、地域学習プラットフォームの圏域内の小中学校への導入や、ワークショップの開催地を圏域内に広げるなど、各市町との連携を検討してまいりたいと存じます。